

## あらゆる分野で地域社会の発展に貢献

### ㈱KGGホールディングス

KGGホールディングスは、2016年に前身の木下グループから移行して誕生した。傘下には、建設・土木事業の木下組を筆頭に10社のグループ企業がある。

同社を率いるのは、1988年に代表となった田中敏彦社長である。田中社長は「時代が求めていること、人の役に立つことに、常にチャレンジしていきたい」と語る。その信念を固めたのは、約12年前にアスベスト除去の仕事に携わり、社会に貢献できる仕事をしなければならぬと痛感したからだ。

### ■地産地消を追求する

これまで同社は環境関連を中心にさまざまな事業にチャレンジをする中で、太陽光発電事業に本腰を入れた。地元でつくった電気を地元で使う「エネルギーの地産地消」を目指している。「固定価格買取制度（FIT）終了後が楽しみだ。蓄電技術の発展が必要だが、地元の方々に安く、効率的に電気を供給し、喜んでいただきたい」（田中社長）という。現在、広島県を中心に12カ所の発電所を保有している。その中でも最大規模の発電所は、広島県千代田工業・流通団地で運営している木下第一発電所。2013年9月から発電を開始した。敷地面積は約1万7000㎡。整然と効率的に配置された京セラ製の高出力太陽電池242W×4552枚が発電した直流電流をドイツSMA社製の500kVAパワコン2台が交流電流に変換し、年間110



太陽光パネルが整然と配置されている木下第三発電所

### 社是・理念

一大企業群を創り上げんと青雲の志をもって高く掲げた旗印のもとへ参集した我々は、温かく包含する地域社会と共に、生き・生かされている「感謝」の心を持ちます。「感謝」の心を具現化するため、自己研鑽・自己鍛錬に努め、人間としての完結を目指します。



代表取締役社長  
田中 敏彦氏

### 記者の目

#### 成長の源泉は感謝とチャレンジ

同社は「環境」をキーワードにさまざまな分野にチャレンジをして成長している。今後も新たな分野へのチャレンジを続けるという。その成長の理由は、社員・社会・地域に感謝し、貢献したいという田中社長の思いにあるのではないだろうか。会社は社員1人ひとりが幸せになるために存在していると話す田中社長の目は優しく輝いている。



### 会社概要

所在地：広島県広島市佐伯区五日市町石内 5998-1  
電話番号：082-942-1760  
設立年月：2016年9月  
事業内容：建築土木、環境調査、保守点検、太陽光発電、海外事業、農業、住宅施工・リフォーム、給排水設備などの関連会社事業に関する経営指導など  
事業所：本社/廿日市事務所、中区事務所/広島東営業所  
URL：<https://kgg.co.jp/>



水耕栽培で香草やハーブ類を促成



木下ファームの商品の数々

万kWの電力を33年8月末日までの20年間にわたり中国電力に売電する。また、17年9月には和歌山県御坊市に初の県外発電所を開設した。

一方、農業事業では、NFT式（培養液を薄く流下させる）の水耕栽培でパクチーやバジルなどのハーブ類を栽培し、広島県内を中心に出荷している。「木下ブランドとして、安心安全で安定供給ができる野菜をつくらしていきたい」（田中社長）という。新たに4棟のハウスを増設し、少量多品目栽培を進めている。また農業に進出した目的として、狭小農地における農業の自立と中山間地域の活性化につなげたいとし、今後は障害者雇用や新規就農者の雇用も視野に入れている。